

F D 委員会職務実施方法

公開授業の実施：

担当教員¹⁾は、前期あるいは後期の担当授業内で、公開授業²⁾を実施する。
担当教員は各年度、講義系科目担当から1名、演習系科目担当から1名の計2名とする。
各委員は、前期および後期に実施される公開授業に参加する。
公開授業参加者は、参加後「公開授業アンケート」を記入し、教務部へ提出する。

- 1) 担当教員の選定方法・・・新任教員の中から教務部が選定する。
- 2) 公開授業日の設定方法・・・前期・後期の授業時間内において時間割変更を行い教務部が設定する。

授業検討会の実施：

F D 委員会は、前期および後期の公開授業実施後に、授業検討会を開催する。
担当教員は、当該授業の目的および意図、授業方法の工夫点や課題点等について、各委員に説明する。
授業検討会においては「公開授業アンケート」をもとに、各委員は、授業検討会に参加して公開授業の内容について討議し、より良い授業のための教育改善方法³⁾と教育支援体制⁴⁾について検討する。

- 3) 規約6条の一に対応
- 4) 規約6条の三に対応

活動報告の実施：

F D 委員会は、年度末に当該年度の公開授業および授業検討会の内容について取りまとめた「F D 委員会活動報告書」を作成し、ホームページ上で公開する等、学外への広報活動を行なう。